令和7年第6回教育委員会定例会会議録

1. 開会日時及び場所

開会 令和7年6月26日（木）午後2時00分

場所 能勢町役場本館会議室（1）

2. 出席委員

教育長 辻 新造、職務代理者 泉 孝英、委員 市村 依子、

委員 中澤 安弘、委員 阪東 なつ子

3. 事務局職員出席者

教育次長 百々 孝之、学校教育総務課長 古畑 まき、学校教育総務課付学校指導

担当課長 木寺 明史、学校教育総務課教育総務担当係長 八木 みゆき

4. 傍聴者数 2名

5. 議事の次第

百々次長

<開会>

辻教育長

<挨拶>

皆さんこんにちは。

6月の定例会を開催しましたところ、ご出席いただきありがとうございます。

6月になりまして、6月議会も先日終了しました。学校の方は、プール指導も始まり、また夏休みに向けて追い込みという時期になっているところです。

本日は、委員の皆さんには、学校訪問で今年度ささゆり学園に来られた先生方の授業を見ていただき、ご意見をいただきありがとうございました。

子どもたちが前向きに、1年間どのように過ごしていくのかということを見ていただき、初めて来られた先生にもご意見いただき、これらも反映しながら進めていきたいと思えます。校長の方からも先ほどお礼の電話がありました。

6月には、浄るりシアターで素浄瑠璃を見せていただきました。20日には学校公演、また月末には本公演があります。お忙しいと思いますが、足を運んでいただけたらと思います。よろしく願いいたします。

先日、人間国宝の桐竹勘十郎さんがテレビの番組で、何年かに一度天地会をされると話されていました。この方は長年人形遣いをされていますが、人形遣いが太夫、太夫が三味線など違う持ち場が変わられるそうで、違う持ち場を経験することによってより他の業の苦勞がわかり芸が磨かれると言われていました。

私たちに置き換えたときにどんな天地会ができるのかわかりませんが、一つの見方ではなく、角度を変えて自分を見つめなおすということは大事なことだと気づかされました。

本日の6月定例会、どうぞよろしくお願ひいたします。
それでは定例会を始めてまいります。

会議録署名委員の指名について、前回は泉職務代理者でした。今回は、市村委員を指名いたします。

それでは議事に入ります。

報告第2号「臨時代理事項の報告について（能勢町教育委員会所管に係る令和7年度6月補正予算）」についてを議題とします。

事務局の説明を求めます。

百々次長

本件については、6月定例会議に追加案件として提出された一般会計補正予算（第2号）のうち、教育に関する事務に係る部分につき、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、教育委員会の意見を求められたことに対し、教育委員会議を開く暇がないとの判断のもと、教育長の臨時代理により措置したことについて、報告をし、承認を求めるものです。

今回は、学校教育総務課関係の歳出予算の補正1件です。

配布資料の別添の1をご覧ください。

重点支援地域交付金については、エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、地方公共団体が地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施できるよう、国の補正予算として1,000億円が追加されたものです。能勢町には、690万円余りが配分されたものです。

今回の交付金を活用する考え方ですが、本町では、令和2年度から令和4年度まで新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して給食費の無償化を実施してきております。令和5年度からは子育て支援及び食育の一層の充実を目的として、本町の独自施策とした給食費の無償化を実施しております。

今般の給食材料費の物価高騰影響分に対しても、保護者への負担を求めることなく、物価高騰の影響を受けている学校給食費について、本交付金を活用し、無償化を継続していきたいと考えています。

1ページの概要書をご覧ください。

食材の高騰分として、令和7年度当初予算の積算時より、1食あたりの給食材料費が高騰しているため、差額分を計上しております。また、米価高騰分として、令和7年11月に契約の更新を予定している米の価格についても、買取価格の上昇が見込まれるため、それぞれの影響額を合計した1,006千円を給食材料費として計上しております。この歳出補正に、今回の重点支援地域交付金を活用することとしていますが、交付金については、総務課の方で一括して歳入予算を計上しています。教育委員会予算としては、歳出予算を組ませていただき、追加案件として上程し、議会での可決をいただいたことについてもご報告させていただきます。

報告第2号についての説明は以上です。ご審議のうえ、お認めいただくようお願いいたします。

辻教育長

報告第2号について、説明が終了しました。
何か質疑はございませんか。

市村委員

概要書歳出②の米価8,200円は、どのくらいの量ですか。

古畑課長

JA大阪北部が生産者から買取る価格で、30kg当たりの金額です。
令和7年産は、12,000円となる見込みと聞いています。

辻教育長

約1.5倍と組合員にも通知が来ています。

中澤委員

米の量は確保できるのか確認をします。

古畑課長

米については、JA大阪北部と能勢町産米を給食に使用するという事で契約しており、令和7年産米について問合せをしたところ、年間使用量もわかっているので確保する予定と聞いています。ただ、よっぽどの不作になった場合は、話が変わってきますが、例年通りであれば、確保されることを確認しています。

泉職務代理者

米の価格は、秋にならないとわからないという話も聞いています。今後、予算を立てる時に難しいこともあるかと思いますが、今後のことも見据えたうえで考えていただければと思います。

古畑課長

学校栄養教諭や調理員などと相談しながら工夫していきたいと思います。

辻教育長

ほかに質疑はありませんか。
ないようですので、これから採決を行います。
報告第2号は原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

一同

異議なし。

辻教育長

異議がないようですので、報告第2号は原案のとおり承認することに決定いたしました。

続きまして「令和7年第5回定例会会議録」の承認を行います。
何か意見などはありますか。

ないようですので、「令和7年第5回定例会会議録」について、承認してよろ

しいですか。

一同

異議なし。

辻教育長

異議がないようですので、「令和7年第5回定例会会議録」は、承認することに決定しました。

次に、「教育長報告」をします。

6月1日（日）素浄瑠璃を鑑賞しました

6月7日（土）能勢ささゆり学園前期課程の運動会に出席しました。

6月12日（木）校長・副校長会に出席しました。

6月13日（金）能勢町郷土史研究会定期総会・記念講演会に出席しました。

6月14日（土）グローバル能勢研修会に出席しました。

6月24日（火）教頭会に出席しました。

6月26日（木）本日午前中は学校訪問、そして本定例会に出席しています。

6月27日（金）第75回社会を明るくする運動豊能地区実施委員会に出席します。

議会関係では、6月16日（月）から18日（水）は、6月定例会議本会議、19日（木）は、予算常任委員会、6月20日（金）、23日（月）は、6月定例会議本会議に出席しました。

続きまして、6月16日及び17日に行われた6月定例会議の一般質問と答弁につきまして報告します。

教育委員会に対する一般質問につきましては、

中西議員から「学校給食の地産地消に向けた施策」について、

井上議員から「今後の体育施設、社会体育のあり方」について、

森田議員から「子どもの熱中症対策の取組み」及び「体育館の空調設備の整備」について、

川口議員から「救急救命やAEDについての能勢ささゆり学園での具体的な取組み」について、

岡本議員から「教育長の責務」について、

それぞれ質問があり、具体的な内容について答弁いたしました。

その他、事務局より何かありますか。

百々次長

それでは、令和6年度実施事業を対象とする、能勢町の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価結果報告書の素案について、少し時間をいただき、説明します。

まず、この報告書の作成に係る今後のスケジュール（案）について、机上に配布しておりますスケジュール案をご覧ください。

本日はスケジュールにある1番の項目となります。

点検・評価結果報告書にあつては、47ページに及ぶ大変ボリュームのあるものでありますし、今から説明する内容も概略にとどめたところになるので、改めて読んでいただき、ご意見等をお聞かせいただければと思います。

つぎに2番の項目です。意見、質疑等を受ける1回目の期限を、7月7日としまして、紙ベースやメールなどでご提出ください。

つぎに3番の項目、いただいた意見や質疑等を踏まえ、7月31日に予定している点検評価委員との意見交換会に向けて、報告書の案を7月14日までにまとめたいと考えています。

7月7日以降に何かお気づきの点があれば、7月31日の意見交換会、あるいは第7回定例会の際に指摘いただければと思います。

次に8番の項目です。

7月31日の意見交換会の後、点検評価委員からの意見と助言を踏まえ、第8回定例会には最終案を作成したいと考えていますので、教育委員さんからいただく意見等については、8月8日を最終期限としたいと思います。

そして最後に11番の項目です。

この報告書については、8月下旬開催予定の第8回定例会において、お諮りし、決定していくこととしております。

それまでの間に、意見、質疑をいただく機会を設けさせていただきますので、よろしくをお願いします。

それでは、ここから点検・評価結果報告書についてご説明申し上げます。

まず、目次と1ページ、2ページの「I 点検・評価制度の概要」ですが、年度を「令和6年度」に改めたほかは特に変更点はございません。

3ページ、II 1の委員名簿については、本年3月31日現在で記載しておりますので、この時点では教育長が不在ということになっております。それから、教育長職務代理者が昨年12月から泉職務代理者となっております。また阪東委員に本年3月21日よりご就任いただいております。

その下、2の教育委員会会議の状況です。

令和5年度と定例会、臨時会とも同回数となっております。議決事案については7件の増、報告事案については1件の減となっております。開催日や付議案件の詳細については、以下、5ページまでに記載しているとおりですので、後ほどご確認ください。

6ページ、「3. 学校等への視察・訪問の状況」ですが、令和6年度においては1学期に1回、ささゆり学園への訪問をしていただき、新任教員の授業を中心に見学いただいたところです。

その下、関係行事と研修会等への参加の状況については、記載のとおりであるので、確認をお願いします。研修会等については、小中一貫教育全国サミットが

広島県府中市で開催され、前教育長、教育委員全員でご参加いただきました。

また、新生涯学習施設建設にあたり教育委員会定例会のあとに勉強会を開催したほか、本年2月には綾部市立図書館を視察いただいたところです。

その下の「総合教育会議の状況」ですが、「能勢町教育大綱」について協議をしていただきました。町長部局からの提案により現大綱の期間を1年間延長することを確認いただきました。

7ページと8ページ、「Ⅲ点検・評価結果」として事業の一覧を示しています。

評価調書と事業の一覧は、令和6年度の教育基本方針の別冊「令和6年度に取り組む主な事業」として掲げたものについて、全部で19の調書を作成しました。

これは、基本方針において設定した27項目の重点施策のうち、19項目を抽出した形となっています。

それぞれの評価については記載のとおりですが、19の調書のうち、「達成」が13件、「概ね達成」が6件となっています。

次の9ページから42ページまで、点検・評価調書についての説明となりますが、点検結果の概ね達成と評価した事業の内容を中心に、かいつまんでの説明とさせていただきます。

それから、全ての調書を通じての「指標」の設定についての考え方です。基本的に、それぞれの事業の状況を示すものとして適当と思われるものを選定したところです。掲げている事業の中には、目標を設定すること自体がなじまないと思われるものもあると考えますが、あくまでも、事業の状況の一端を数値として示すことができるものということで理解をいただきたいと思います。

それではまず、9ページから11ページの経常（事務局費）、学力向上支援事業、英語教育推進事業、ICT教育環境管理事業です。

10ページの一番下、指標の2項目で少し低下が見られたほか、11ページの点検結果に記載のとおり、数学検定の受験者数が大きく減少したことや漢字検定事業の10級合格率が非常に低かったこと、それから一人1台端末の担任などによる使用頻度の差について大きな改善が見られなかったことから、「概ね達成」の評価としました。

次に、12ページ、13ページの能勢地域学校連携・一貫教育事業です。

この事業については、点検結果に記載のとおり、分校体験会などを開催するなど分校への進学者も一定数あったところではありますが、三つ目の「○」に記載のとおり、里山留学では受入家庭の確保や地域みらい留学事業での下宿先が見出せていないこと、それから他地域の高校生を受け入れる場合、カリキュラム調整で困難な場合があることなど課題が見受けられたことから、「概ね達成」の評価としました。

次に27ページ、28ページの人事権移譲業務です。指標以外の部分で事業計画概要にある積極的な人事交流を促し、長期滞留者の増加など人事の停滞の解消につながってはおりますが、教職員採用や教職員人事交流も成立していないことが課題にあげられるところから「概ね達成」と評価しました。

次に32ページ、33ページの生涯学習センター運営管理、生涯学習講座、新生涯学習整備事業です。指標の3番目、図書室貸出冊数、貸出人数に低下が見られたほか生涯学習講座で開催したスマホ講座の参加者数が少なかったことなど、今後の実施に関しての課題が見られたことなどから「概ね達成」と評価しました。

次に、36ページ、37ページの経常（文化財保存事業）、能勢郷土史研究会補助事業、天然記念物診断・保全対策事業、けやき資料館運営管理、文化財説明版整備保守事業です。

38ページの指標にある文化財保護審議会開催回数については、審議事項がなかったため開催しなかったことによるものです。課題が残った点については、町内に設置している文化財説明版の改修を6か所予定していましたが、改修箇所において損傷度合いの悪化により3か所の補修となり、計画どおりに改修が進まなかったことが課題として見受けられることから「概ね達成」と評価しました。

最後に40ページから42ページの浄るりシアター自主事業、能勢人形浄瑠璃創造発信事業、「能勢の浄瑠璃」の保存・継承、浄るり公演事業、浄るりシアター施設整備事業、能勢芸術文化祭事業です。ほぼ計画どおり事業を実施したところであり、指標のとおり、浄るりシアター利用者数は昨年度と同程度で推移しているところですが、42ページの点検結果にあるとおり、自主事業については、入場者数が目標を達成できなかった事業が複数あったことなど課題が見受けられたため「概ね達成」と評価しました。

なお、今後の取組みの欄については、浄るりシアターが本年4月からの機構改革により町部局に移管されたことから記載は割愛しております。

大変長々と雑ばくな説明となりましたが、素案の概要説明は以上のとおりです。よろしくお願ひします。

続きまして、後援名義の使用許可について、説明させていただきます。

※配付資料により説明。

- ・第58回全国中学校社会科教育研究大会大阪大会実行委員会

令和7年6月6日許可

- ・「障害」のある子どもの教育を考える北摂連絡会

令和7年6月6日許可

木寺課長

次に、トビウオ教室について説明します。

※配付資料により説明。

古畑課長

次に、令和7年度ラッキーサマーバスについて説明します。

※配付資料により説明。

百々次長

教育長だよりについて説明します。

※配付資料により説明。

辻教育長

教育長だよりについて、子どもたちに関係するところで、#09のこども浄瑠璃に関して、以前学校では6年生が浄瑠璃を体験する機会がありましたが、自主的にどこまで浄瑠璃を好きになってくれるかというところがあり、ジュニアワークショップを開かれたときに多くの子どもたちが参加しました。その子どもたちがいま鹿角座に入って、この週末の舞台に立ちます。このような子たちの応援もしていきたいという思いもあって書かせていただいています。

学校の子どもたちは、9年間で3回、浄瑠璃を鑑賞できます。能勢の子どもたちには、舞台芸術がわかる子どもに育ってほしいという浄瑠璃シアター発足当時の館長の考え方を今も引継いで続いてきています。自分たちの町の誇りにしてほしいということをこの機会にお伝えしたいと思っています。学校の方でも学習に使ってもらえたらと思っています。

他に何かございますでしょうか。

ないようですので、次回定例会の日程調整を行います。

令和7年第7回定例会を7月31日（木）午後3時としておりましたが、よろしいでしょうか。

一同

異議なし。

辻教育長

令和7年第7回定例会を7月31日（木）午後3時からと決定します。続きまして、令和7年第8回定例会の日程について調整をお願いします。

百々次長

令和7年第8回定例会は、8月29日（金）午後2時からを提案します。

辻教育長

いかがでしょうか。

一同

異議なし。

辻教育長

令和7年第8回定例会は、8月29日（金）午後2時からと決定します。他にございませんか。

辻教育長

ないようですので、これで本日の定例会を終了いたします。

（閉会 午後3時1分）